

DISCLOSURE 2022

令和4年9月期

JA 愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



JA 愛媛県信連

CONTENTS

● 経営方針	1
● 資金調達および資金供給の状況	1
● JAバンク自己改革への取り組み	2
● 地域貢献情報	6
● 当会の組織	9
● 当会の財務概況	12
● ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	15
● ホームページなどのご案内	16

愛媛県信連のロゴマークについて



【ロゴマークのコンセプト】

- 愛媛の頭文字「e」と「JABANK」をロゴマークにデザインすることで、愛媛県信連の組織を明確に表現。
- シャープで誠実なイメージの中にもラウンドシェイプ（丸い形）の温かみを融合することで、親しみやすさを表現。
- ロゴカラーは、愛媛・太陽・柑橘をイメージしたオレンジ、JAをイメージしたグリーン、自然豊かな大地・安心をイメージしたブラウンの3色で構成。

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「—」で表示しております。

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、JAバンク会員である県内11JAと当会が、「JAバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関であります。

農家組合員および地域の皆さまが県内のJAにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

JAとともに、農業・地域金融機関として食と農業を通じ、
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。

■中期経営目標（令和4年度～令和6年度）

JAバンクえひめとしての将来にわたる持続可能な経営基盤・
ビジネスモデルの確立と健全性の確保を目指します。

資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

(単位：百万円)

預かり先	令和4年9月末	令和4年3月末
総合農協	1,587,835	1,620,915
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,639	8,325
地方公共団体	25,819	34,927
その他	11,020	10,678
合計	1,632,315	1,674,847

(注) 1. 令和4年9月30日現在
2. 譲渡性貯金を含んでおります。

◆貸出先別貸出金残高

(単位：百万円)

貸出先	令和4年9月末	令和4年3月末
総合農協	2,479	2,993
その他農協、連合会 准・孫会員等	777	695
地方公共団体	19,042	18,143
その他	71,070	71,694
合計	93,370	93,526

(注) 令和4年9月30日現在

J Aバンク自己改革への取り組み

【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎ J Aバンクえひめ農業応援県域サポートの実践

農業融資の幅広い対応による金融仲介機能の発揮、農業振興および農業・地域の成長に資する県内J Aの取り組みの認知度向上の実現を目指すため、令和4年度についても、農業融資伸長のための助成措置や効果的なP Rの展開、県内農畜産物の販路拡大のための情報提供、マスコミなどを活用した農業・地域の情報発信の取り組みに向けた「J Aバンクえひめ農業応援県域サポート」を策定し、引き続き農業者、地域を応援しております。

◎ J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会で、より一層の愛媛農業に対する県域応援態勢を強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月に設置し、担い手の育成支援、生産振興に向けた労働力確保対策、J A営農指導員の育成支援を最重点取組事項に設定し、農業者の営農継続支援ならびに県内J Aにおける営農振興の取り組みを支援しております。

令和4年度についても引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたオンライン対応を含む就農相談会（移住も含む）の開催、人材派遣会社などと連携した労働力確保支援など、関係機関と連携のうえ積極的に取り組んでおります。

◎ 地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、県内J A・当会・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、県内J Aは、認定農業者（農家）や集落営農組織・J A出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、当会・農林中金は、県内J Aの取り組みを支援するとともに、「県内J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、または県内J Aとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。

●地域農業の発展への取り組み

○JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内JAおよび当会で「JA農業おまかせ資金」の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○農業の夢・ヒアリング訪問の実施

JAバンクえひめでは、前年度の「農業の夢・ヒアリング訪問」で得た資金ニーズに的確に対応するため、令和4年4月～6月にかけて、「農業の夢・ヒアリング訪問フォローアップ運動」を実施いたしました。

また、令和4年9月～10月にかけて、担い手を中心とする「農業メイン強化先」を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施いたしました。

今後は、対話から得た情報を基に、金融面・非金融面におけるサポートを行ってまいります。

○松山大学芳賀ゼミナールと産学連携

平成31年4月に、当会と松山大学経営学部経営学科芳賀ゼミナールは、農業者・農業法人などが抱える様々な課題を相互に連携協力して解決するために「協働事業書」を締結し、毎年テーマを選定のうえ協働事業に取り組んでおります。

令和4年度は、県内JAが運営する飲食施設の商品開発およびプロモーションの提案を研究課題に取り上げ、大学生の柔軟な発想やアイデアを生かした課題解決に向けた様々な提案がありました。



○テレビ「元気！えひめ農業」放送による情報発信

JAバンクえひめでは、平成28年度から南海放送のテレビ番組「元気！えひめ農業」を制作し、農業応援にかかる積極的な情報発信に取り組んでおります。

令和元年度からは、次世代の「えひめ農業」を担う生産者・団体などにスポットを当てた番組内容に見直し、令和3年度からは、放送回数を年4回から年6回に増やして、県産農畜産物のPR、農業振興および農業・地域の成長に資するJAグループの取り組みを積極的に情報発信しております。



番組名『JAバンクえひめPresents「元気！えひめ農業～えひめ農業の未来を応援～」』

●担い手農業者の経営のライフステージに応じた支援

○JAバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の取り扱い

新型コロナウイルスの影響を受けている農業者に対して、必要な資金を円滑に融通することにより農業経営の安定化を支援することを目的に、令和2年3月から「JAバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金」の取り扱いを開始し、経営相談に適切に対応しております。

令和4年度についても期間を延長して取り扱いを継続しております。

○JAバンクえひめ園地復旧支援資金の取り扱い

平成30年7月西日本豪雨の被災園地の再建に取り組む担い手農業者の資金ニーズに円滑に対応することにより、将来の不安解消を後押しするとともに、農業経営の安定化に寄与することを目的に、平成31年4月から「JAバンクえひめ園地復旧支援資金」の取り扱いを開始し、災害復興支援に取り組んでおります。

○JAバンクえひめ農地整備事業サポート資金の取り扱い

担い手農業者への農地集積や新規就農者への農地の確保、更には高収益作物の生産および高品質化に向けて行政機関が取り組む農地整備事業に参入する担い手農業者の資金ニーズに円滑に対応し、農業経営の安定化、就農定着に寄与することを目的に、令和3年11月に「JAバンクえひめ農地整備事業サポート資金」の取り扱いを開始し、行政と一体となって愛媛農業の振興に取り組んでおります。

○JAバンクえひめ原油・原材料等価格高騰対策資金の取り扱い

ウクライナ情勢の悪化に伴う原油・原材料などの価格高騰の影響を受けた農業者に対して、必要な資金を円滑に融通することにより、資金繰りや農業経営の安定化を支援することを目的に、「JAバンクえひめ原油・原材料等高騰対策資金」を創設し、令和4年10月から取り扱いを開始しております。

○農業融資にかかる利子助成等支援

担い手農業者の経営支援を目的として、農業融資にかかるJAバンク利子補給（全国）、JAバンクえひめ利子補給、JAバンクえひめ保証料助成などを実施しております。

○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として、平成28年5月に「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブは、農業経営に必要な基礎知識から押さえておくべき最新情報などを随時公開しており、経営全般、財務、税務、法務、労務管理、加工・販売、生産、お役立ち情報のテーマに分かれております。また、新機能として会員限定の経営診断などの機能を併せもっている農業に関わる全ての方の農業ポータルサイトであります。



○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと連携・協調し、J A農業おまかせ資金、農業近代化資金、新スーパーS資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金などを貸出しております。

【主な制度資金など】

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金であります。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしております。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金であります。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的にご利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金であります。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金であります。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
農業改良資金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金であります。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金であります。
青年等就農資金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金であります。
J A 独自資金	
J A 農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンク独自の資金であります。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金であります。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金であります。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金であります。
J A 新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金であります。
営農ローン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金であります。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的にご利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する信連独自の資金であります。

(注) 上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問い合わせください。

◆農業関係貸出金残高（県内JA・当会）

（単位：百万円）

資金名	令和4年9月末	令和4年3月末	増減
営農ローン	216	220	△3
JA農機ハウスローン	28	34	△6
JA農業おまかせ資金	3,514	3,329	185
その他のプロパー資金	4,403	4,742	△338
プロパー資金合計	8,164	8,327	△162
農業近代化資金	1,374	1,356	17
新スーパーS資金	219	243	△23
その他の制度資金	318	329	△10
農業制度資金合計	1,912	1,929	△17
合計	10,076	10,256	△179

（注）令和4年9月30日現在

地域貢献情報

トピックス

◎「年金友の会」会報誌発刊と年金相談会の開催

県内JAで年金をお受け取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマとした会報誌「ゆとりんく」を発行、提供して、情報発信を行いました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受け取りの皆さまや、これから受け取られるご予定の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。

※令和4年度上期においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、相談会は開催しておりません。



◎ライフサポートキャンペーン

J Aバンクえひめでは、地域の皆さまのカーライフならびにリフォーム資金ニーズにお応えするため、ライフサポートキャンペーンとして、「J Aマイカーローンキャンペーン」と「J Aリフォームローンキャンペーン」を令和4年7月1日（金）～令和5年5月31日（水）までの期間実施しております。



■ 文化的・社会的貢献活動

◎小学生スポーツ大会への特別協賛

愛媛県における小学生スポーツ振興応援の一環として、「第7回J Aバンクえひめカップ 愛媛県小学生男子ソフトボール大会」（令和4年5月開催）ならびに「第46回南海放送・J Aバンクえひめカップ 愛媛県U-12サッカー大会」（令和4年7月開催）に特別協賛いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催も危ぶまれましたが、当日のマスク着用、手指消毒の徹底など感染防止対策をとったうえで、無事開催することができました。



◎愛媛県内の国公立小学校への教材本贈呈事業の実施

令和4年4月に愛媛県内の小学5年生を対象に、子どもたちが農業や食、自然環境への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を約1万4千部贈呈いたしました。



◎「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」への参加

当会では、「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」に賛同し、健全で安全・安心な消費社会と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを促進しております。

当会の経営理念のもと、「愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献」を掲げ、消費・環境の面からSDGsの達成を目指しております。

◎JAバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

「ピンクリボン運動」に賛同して、JAバンクえひめではピンクリボン募金活動を県内JAおよび当会にて実施しております。

なお、集められた募金は、ピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられております。



◎非接触検温器の設置

新型コロナウイルス等感染症拡大防止にかかるインフラを整備し、ご来店のお客さまに安心して金融窓口をご利用いただくとともに、感染症拡大防止の注意喚起を図ることを目的に、県内JAの金融店舗などに非接触検温器221台を設置しております。

今後も、新型コロナウイルス等感染症拡大防止へ向けた取り組みを続けてまいります。

◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地域環境保護活動などに取り組んでおります。

◎地方公共団体などへの協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用への対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源となる債券の引受および融資を行っております。

併せて愛媛県の外郭団体などに対して、事業運営に必要な資金拠出や融資対応および余裕金を預かっております。

また、愛媛県が企画・開催するイベントなどに対し積極的に協賛し、イベント開催にかかる費用の一部負担を行うとともに、地域経済の活性化や農業振興のサポートを行っております。

当会の組織

■会員数

令和4年9月30日現在

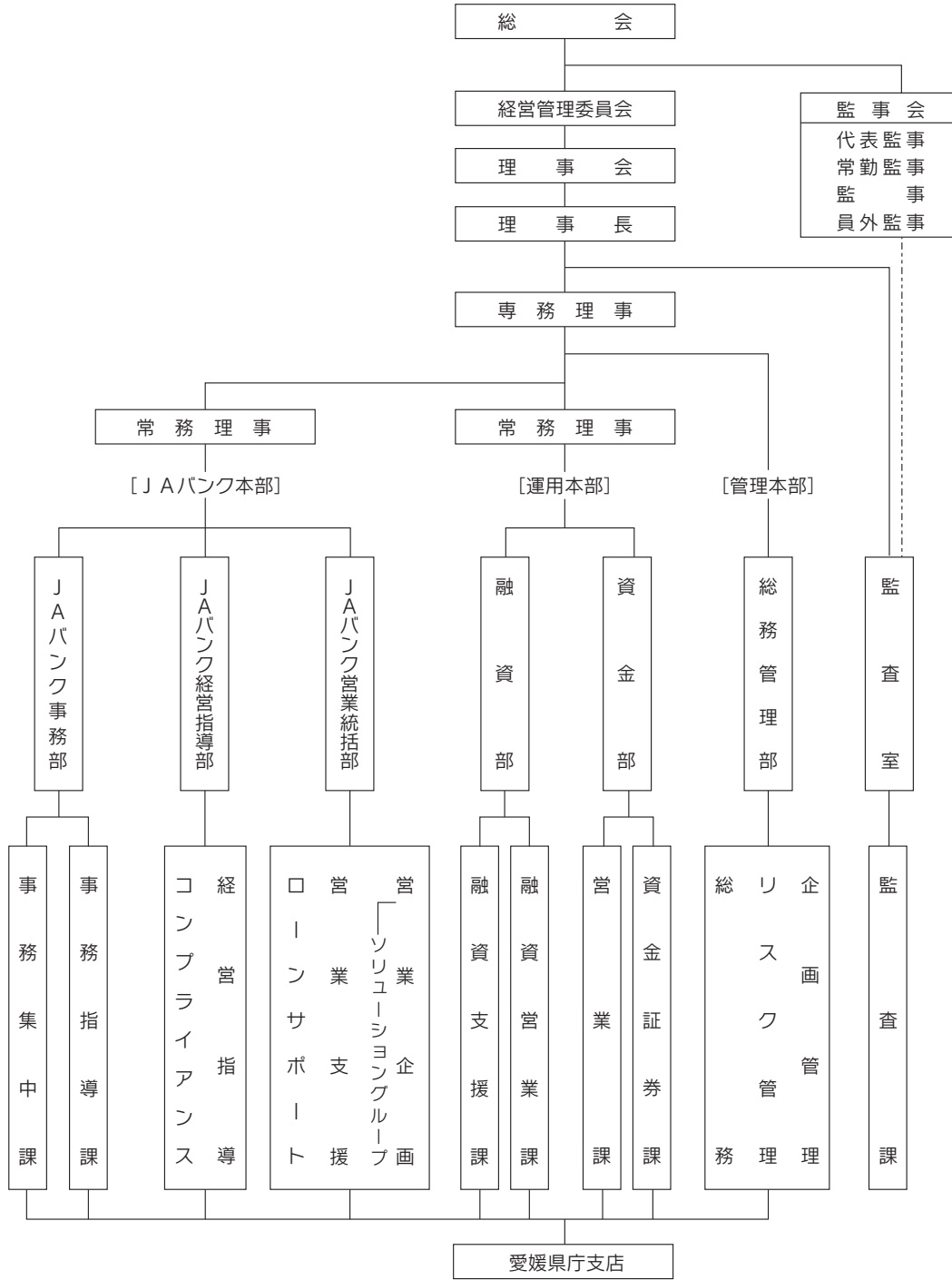
資格別	令和4年9月末	令和4年3月末	令和3年9月末
正会員	20	20	21
准会員	13	13	13
合計	33	33	34

■店舗一覧

令和4年9月30日現在

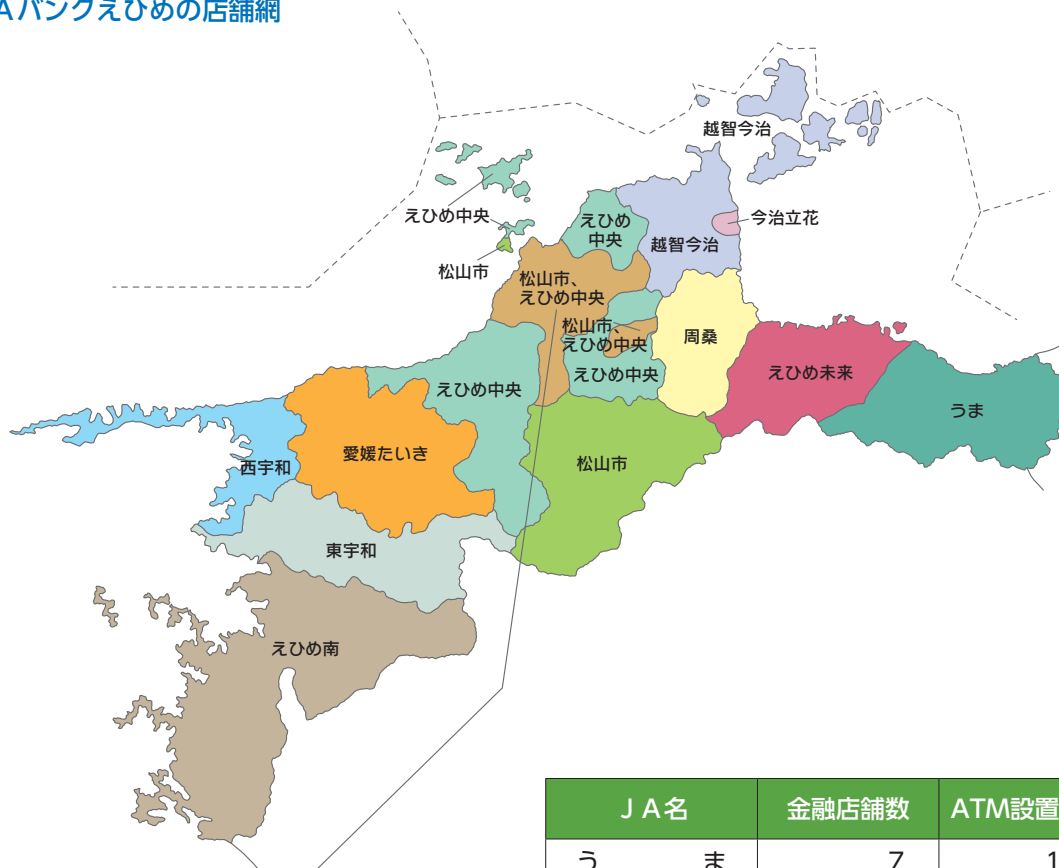
店舗名	所在地	代表電話番号
本所	松山市南堀端町2番地3	(089) 948-5211
愛媛県庁支店	松山市一番町4丁目4番地2	(089) 921-8068

機 構 図



(3本部、1室、6部、7課、1支店)

■ J Aバンクえひめの店舗網



J A 愛媛県信連本所

〒790-8555
 愛媛県松山市南堀端町2番地3
 TEL 089 (948) 5211 (代表)
 FAX 089 (943) 5807

J A 名	金融店舗数	ATM設置台数
うま	7	15
えひめ未来	12	22
周桑	16	15
越智今治	21	25
今治立花	2	4
松山市	38	42
えひめ中央	25	48
愛媛たいき	12	13
西宇和	10	21
東宇和	5	15
えひめ南	8	45
愛媛県信連	2	8
計	158	273

(注) 1. 令和4年9月30日現在
 2. ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、J Aバンクえひめホームページ
 「店舗・ATM」から検索できます。

(J Aバンクえひめホームページ) <https://www.jabank-ehime.or.jp>

当会の財務概況 (令和4年9月30日現在)

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目 (資産の部)	令和4年9月末	科 目 (負債の部)	令和4年9月末
現金	1,987	貯金	1,608,095
預け金	925,353	譲渡性貯金	24,220
金銭の信託	31,772	借入金	7,400
有価証券	615,713	代理業務勘定	0
貸出金	93,370	その他負債	7,428
その他資産	4,692	諸引当金	3,357
有形固定資産	1,499	債務保証	355
無形固定資産	33		
外部出資	76,118	負債の部 合計	1,650,857
繰延税金資産	1,911	(純資産の部)	
債務保証見返	355	出資金	43,010
貸倒引当金	△ 62	再評価積立金	3
		利益剰余金	62,783
		会員資本 合計	105,797
		その他有価証券評価差額金	66
		繰延ヘッジ損益	△ 3,977
		評価・換算差額等 合計	△ 3,911
		純資産の部 合計	101,886
資産の部 合計	1,752,744	負債及び純資産の部 合計	1,752,744

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和4年4月1日～令和4年9月30日	
経常収益		9,273
資金運用収益	4,597	
（うち貸出金利息）	(460)	
（うち預け金利息）	(2,305)	
（うち有価証券利息配当金）	(1,302)	
役務取引等収益	526	
その他事業収益	3,658	
その他経常収益	491	
経常費用		6,122
資金調達費用	4,163	
（うち貯金利息）	(4,163)	
役務取引等費用	526	
その他事業費用	325	
経費	1,067	
その他経常費用	38	
経常利益		3,151
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期利益		3,151
法人税、住民税及び事業税		457
法人税等調整額		35
法人税等合計		493
当期剰余金		2,657

- (注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれております。
 2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれております。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	令和4年9月末	令和4年3月末	令和3年9月末
貯 金	1,632,315	1,674,847	1,670,295
貸 出 金	93,370	93,526	95,098
預 け 金	925,353	981,022	1,022,514
有 価 証 券	615,713	622,431	595,456

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでおります。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	令和4年9月末	令和4年3月末	令和3年9月末
経 常 収 益	9,273	16,775	10,589
経 常 費 用	6,122	12,025	6,062
経 常 利 益	3,151	4,750	4,527
当 期 剰 余 金	2,657	4,082	3,675

◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	令和4年9月末	令和4年3月末	令和3年9月末
自 己 資 本	108,375	105,700	107,981
リスク・アセット等	634,015	634,550	634,652
自 己 資 本 比 率	17.09%	16.65%	17.01%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。なお、当会は国内基準を採用しております。

◆農協法及び金融再生法に基づく開示債権

(単位：百万円)

区 分	令和4年9月末	令和4年3月末	令和3年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0	0	0
危 険 債 権	47	47	48
要 管 理 債 権	—	—	—
3月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	—
小 計	47	47	48
正 常 債 権	93,712	93,866	95,429
合 計	93,759	93,914	95,478

(注) 令和4年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

- 各債権区分額は、令和4年3月末時点の債権額を基準として、令和4年9月末時点の残高に修正しております。
- 令和4年3月末から令和4年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

◆有価証券の時価状況

【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	令和4年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	616,281	615,713	△568
合 計	616,281	615,713	△568
保有区分	令和4年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	608,331	622,431	14,099
合 計	608,331	622,431	14,099
保有区分	令和3年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	575,644	595,456	19,812
合 計	575,644	595,456	19,812

(注) 1. 有価証券の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。

2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	令和4年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	30,772	31,772	999
合 計	30,772	31,772	999
保有区分	令和4年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	28,345	29,323	977
合 計	28,345	29,323	977
保有区分	令和3年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	－	－	－
満 期 保 有 目 的	－	－	－
そ の 他	25,051	25,774	723
合 計	25,051	25,774	723

(注) 1. 金銭の信託の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。

2. 取得価額は、売買目的金銭の信託については取得価額を、満期保有目的金銭の信託またはその他目的金銭の信託については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

1. 苦情処理措置の概要

当会では、苦情処理措置として、業務運営態勢・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の各業務窓口へお申し出ください。

次の窓口でも受け付けております。

担当部署：総務管理部（リスク管理）

電話番号：089-948-5273

電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

「一般社団法人JAバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情等を受け付けております。

【一般社団法人JAバンク相談所】

電話番号：03-6837-1359

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

2. 紛争解決措置の概要

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しております。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：089-941-6279

受付時間：午前10時～午前12時

午後1時～午後4時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口またはJAバンク相談所にお申し出ください。なお、愛媛弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

(注)「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客さまの苦情やお客さまとの紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものであります。

ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンおよびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。

定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<https://www.jabank-ehime.or.jp>

スマートフォンは
こちらのQRコードからも
ご覧になれます。



J A 愛媛県信連ホームページ

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<https://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

スマートフォンは
こちらのQRコードからも
ご覧になれます。



J Aバンクえひめ

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| J A うま | J A えひめ未来 | J A 周桑 |
| J A おちいまばり | J A 今治立花 | J A 松山市 |
| J A えひめ中央 | J A 愛媛たいき | J A にしうわ |
| J A ひがしうわ | J A えひめ南 | J A 愛媛県信連 |

「J Aバンクえひめ」は愛媛県内11 J Aと愛媛県信連の総称です。





プロフィール

(令和4年9月30日現在)

名称／愛媛県信用農業協同組合連合会

所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3

設立／昭和23年8月12日

出資金／430億円

貯金／1兆6,323億円（譲渡性貯金含む）

貸出金／933億円

職員数／143名

会員数／33会員

発行 令和4年12月

編集 愛媛県信用農業協同組合連合会 総務管理部

〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3

TEL (089)948-5208 FAX (089)943-5807



JA 愛媛県信連